



| | | | | | | | | | | | | | |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 前橋工 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| 桐生第一 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1x |

桐生

2年ぶり甲子園



第88回
全国高校野球県大会

熱闘13回 サヨナラ

第88回全国高校野球選手権県大会最終日は27日、前橋・県営敷島球場で決勝戦を行い、桐生第一が延長十三回、2-1で前橋工を下し、2年ぶり8度目の栄冠に輝いた。五回に川岸佑多の適時打で同点に追いついた桐生第一は延長十三回一死二塁、矢島賢人のサヨナラ打で試合を決めた。5年ぶり10度目の王座を狙った前橋工は初回一死一、二塁、都丸大介の左前打で先制。その後も何度か得点圏に走者を進めたが、射越章太―鹿沼圭佑の継投策の前に、あと一本が出なかった。

延長13回、サヨナラ勝ち
ちし喜ぶ桐生第一ナイン
ン県営敷島